

環境、社会に貢献する良好な緑地、取り組みを評価する「緑の認定」  
**SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム)**に、  
新規3か所の企業緑地が加わりました。



公益財団法人都市緑化機構（会長 矢野 龍）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES（シージェス：社会・環境貢献緑地評価システム）を運営しています。SEGES評価・認定委員会では、企業緑地を評価し、認定ラベルの決定とステージ昇格の可否を審査します。

この度、公益財団法人都市緑化機構では、SEGES評価・認定委員会での審議を経て、下記の通り、新規3か所、緑の殿堂2か所の企業緑地を新たに認定しました。

- 『そだてる緑』
  - ・ 本社東京事業所 / シチズン時計(株) (東京都西東京市)  
Excellent Stage1
  - ・ IDEC本社/技術研究センター いずみの森 / IDEC(株) (大阪府大阪市)  
Excellent Stage2
  - ・ 淀川製作所 / ダイキン工業(株) (大阪府摂津市)  
Excellent Stage2
- 『緑の殿堂』
  - ・ 和歌山工場 / 花王(株) (和歌山県和歌山市)
  - ・ 「飯能・西武の森」 / 西武鉄道(株) (埼玉県飯能市)

## ■ 申込から認定までの流れ

申込(書類審査)	現地審査	認定委員会	認定式
2022年8月～2022年12月	2022年10月～2023年2月	2023年3月14日(火)	2023年11月予定

## ■ 認定方法

学識経験者及び有識者から、(公財)都市緑化機構理事長が委嘱し、下記委員により構成するSEGES評価・認定委員会での審議を経て認定する。

委員長	仙田 満	東京工業大学 名誉教授
委員	井上 洋	明治大学国際日本学部 兼任講師
	原口 真	MS&ADインターリスク総研株式会社 フェロー
	森本 幸裕	京都大学 名誉教授、公益財団法人京都市緑化協会 理事長
	柳井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	山崎 誠子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授
	湯澤 将憲	国土交通省都市局公園緑地・景観課 緑地環境室長
	棚野 良明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事
制度担当	寺田 良二	公認会計士
	平松 宏城	株式会社ヴォンエルフ 代表取締役、株式会社Arc Japan 代表取締役 (2023年3月現在 敬称略)

## ■ 本社東京事業所

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage1  
形態 : 事業所 (樹林地、芝生地)  
所在地 : 東京都西東京市  
事業者 : シチズン時計株式会社

「武蔵野の雑木林」、従業員の「ワークプレイス」というコンセプトに基づき計画設計、整備した緑地を有する事業所です。在来種による樹林や芝生広場等、多様性のある緑の空間により、隣接する住宅地と、生態系ネットワークへの貢献を評価しました。



## ■ IDEC本社/技術研究センター いずみの森

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage2  
形態 : 事業所・営業所 (屋上庭園、樹林地)  
所在地 : 大阪府大阪市  
事業者 : IDEC株式会社

樹齢60年以上の桜と中庭、屋上庭園を有する事業所です。緑が少ない住宅地において、貴重な緑地を地域へ提供し、緑地の管理、活用を通じた安全・安心・ウェルビーイングへの取り組みが、社のプライド構築につながっていることを評価しました。



## ■ 淀川製作所

認定ラベル : そだてる緑 Excellent Stage2  
形態 : 事業所 (樹林地、ビオトープ、屋上緑化)  
所在地 : 大阪府摂津市  
事業者 : ダイキン工業株式会社

「TICの森」、2つのグラウンド、緩衝緑地を有する工場です。自治会との良好な関係性を大切にし、親しまれる工場づくりのため、質の高い緑地整備、グラウンドの開放、30年にわたる児童の環境教育等を実施し、積極的に地域と連携する姿を評価しました。



## ■ 和歌山工場

認定ラベル : Superlative Stage / 『緑の殿堂』  
形態 : 工場・作業所・鉱業所 (樹林帯)  
所在地 : 和歌山県和歌山市  
事業者 : 花王株式会社

江戸初期に造成された県指定史跡のクロマツ林を有し、量・質ともに臨海部の工場のお手本になっています。工場と緑地の新しい関係性を構築するコンセプト「樹木も人も元気な工場づくり」のもと、工夫を凝らした活動に取り組む姿を高く評価しました。



## ■ 飯能・西武の森

認定ラベル : Superlative Stage / 『緑の殿堂』  
形態 : その他 (樹林地)  
所在地 : 埼玉県飯能市  
事業者 : 西武鉄道株式会社

安全、安心に利用でき、地域の憩いの場として親しまれている森林です。地域の関係者との定期的な対話や、谷津田再生プロジェクト等を中心にした協働による森づくりを継続し、模範的な里山管理として発展している点を高く評価しました。



2023年度更新審査における認定は以下の通りです。

● 『そだてる緑』

- ・沼津工場 / 富士通(株) (静岡県沼津市)  
Superlative Stage / 『緑の殿堂』
- ・晴海アイランド トリトンスクエア / (株)晴海コーポレーション (東京都中央区)  
Superlative Stage
- ・NTT武蔵野研究開発センタ / 日本電信電話(株) (東京都武蔵野市)  
Excellent Stage3

● 『都市のオアシス』

2014年度の認定から更新3回目のサイト

- ・晴海アイランド トリトンスクエア / (株)晴海コーポレーション (東京都中央区)  
※『そだてる緑』と同時
- ・新宿マルイ本館 屋上庭園Q-COURT / (株)丸井グループ (東京都新宿区)
- ・サカタのタネ 本社 / (株)サカタのタネ (神奈川県横浜市)

2017年度の認定から更新2回目のサイト

- ・品川シーズンテラス イベント広場 / エヌ・ティ・ティ都市開発(株) (東京都港区)
- ・虎ノ門ヒルズ 森タワー / 森ビル(株) (東京都港区)
- ・サンシャインシティ サンシャイン広場 / (株)サンシャインシティ (東京都豊島区)

2020年度の認定から更新1回目のサイト

- ・ランチ松井山手 / 大和リース(株) (京都府京田辺市)
- ・ランチ岡山北長瀬 / 大和リース(株) (岡山県岡山市)
- ・ランチ大津京 / 大和リース(株) (滋賀県大津市)

## SEGES (シージェス)とは

SEGES (Social and Environmental Green Evaluation System) とは、企業等によって創出された良好な緑地と日ごろの活動、取り組みが、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることを、第三者審査会により評価し、(公財)都市緑化機構が認定するものです。

SEGESでは、事業者が所有する緑地の優良な保全、創出活動を評価・認定する『そだてる緑』、開発、建築に伴う優良な緑地環境計画を評価・認定する『つくる緑』、快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定する『都市のオアシス』の3つの部門から構成されています。2017年からは、SEGES認定を10年以上継続、そだてる緑「Superlative Stage」を3回連続で更新し、他社の模範となる緑地を『緑の殿堂』として認定しています。2023年4月現在で147箇所の企業緑地を認定しています。

詳しくは 公式WEBサイトをご覧ください。 <https://seges.jp/>

今後も全国で、『そだてる緑』『都市のオアシス』『つくる緑』の普及と認定緑地の拡大に努めてまいります。

なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛をいただいております。

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES事務局 担当 菊池・釜澤  
〒101-0051千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階  
電話：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195  
E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp